

「木造2階建住宅」課題ルーブリック評価表

図面名	小屋伏図	出席番号	氏名		
No.	評価観点	評価尺度			
		評価 A (点)	評価 B (点)	評価 C (点)	
1	下書き線・基準線・基準記号	下書き線を極細線で正確に作図した上に、基準記号、基準線（一点鎖線）を細線で丁寧に作図できている。	下書き線を極細線で正確に作図できていなかったり、基準記号、基準線が不正確、丁寧に欠ける箇所がある。	下書き線が太く目立っている。基準記号、基準線も丁寧に作図できていない。	
2	軒桁、梁、火打梁、小屋梁	軒桁、梁(幅120) 基準線振り分け、火打梁(幅90)、小屋梁が太線で正確かつ丁寧に作図できている。	軒桁、梁(幅120) 基準線振り分け、火打梁(幅90)、小屋梁が太線で正確かつ丁寧に作図できていない箇所がある。	軒桁、梁(幅120) 基準線振り分け、火打梁(幅90)、小屋梁が太線で正確かつ丁寧に作図できていない。	
3	柱、小屋束	2階柱(×)、小屋束()及び梁成が違う梁記号が正確な位置に同じ大きさを整理されて作図できている。	柱(×)、小屋束()及び梁成が違う梁記号が正確な位置に同じ大きさを整理されて作図できていない箇所がある。	柱(×)、小屋束()及び梁成が違う梁記号が正確な位置に同じ大きさを整理されて作図できていない。	
4	棟木、母屋、垂木	棟木(太線一点鎖線太線2本)、母屋(太線一点鎖線太線1本)、垂木(細線)が、正確な位置に丁寧に作図できている。	棟木(一点鎖線太線2本)、母屋(一点鎖線太線1本)が、正確な位置に丁寧に作図できていない箇所がある。	棟木(一点鎖線太線2本)、母屋(一点鎖線太線1本)が、正確な位置に丁寧に作図できていない。	
5	文字・寸法等	寸法の線(細線)の使い分け、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい文字等の記載になっている。	寸法の線(細線)の使い分け、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい文字等の記載になっていない箇所がある。	寸法の線(細線)の使い分け、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい文字等の記載になっていない。	
6	課題全体の完成度	全体のレイアウトが良く、用紙の汚れもなく、紙面全体が美しく仕上げられている。	全体のレイアウトが片方に寄っていたり、部分的に汚れており、美しさへの配慮が不足している。	全体のレイアウトが悪く、用紙の汚れが目立ち、美しさへの配慮が明らかに欠けている。	
小計					
備考				合計	